

情報教育全体計画

学校教育目標

自らの個性を生かしながら，みんなと共に生きる力を備えた心豊かで，自ら学ぶ意欲とたくましい実践力をもった子供を育成する。

情報教育の目標

情報に主体的に働き掛け，情報を自ら判断・選択し，活用，創造，伝達する能力を高め，主体的に生きようとする態度を育てる。

<各教科・道徳・総合的な学習における目標>

各教科等の指導に当たっては，児童がコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ，適切に活用する学習活動を充実する。

国語	・話や文章の内容を的確にとらえ，目的や必要に応じて適切な要約ができる能力や多くの情報を収集し，自分の考えをまとめる素材として活用する能力を養う。 ・必要な参考資料などを図書やインターネット等を利用して収集し，活用する。
社会	・学習の内容に応じて，図書やインターネットなどから適切な資料を選択し，活用する能力と態度を身に付ける。 ・デジタルカメラやビデオカメラなどを含めた複数のメディアを活用し，資料を収集したりまとめたりする。
算数	・学習内容について理解を深めるとともに，必要に応じて様々な資料を収集，整理する中でコンピュータを活用し，情報を表やグラフに整理する能力を身に付ける。
理科	・観察，実験等を重視し，データの整理の仕方や活用の仕方を理解するとともに，情報の検索，計測，集計などにコンピュータを活用することによる問題解決学習の能力を身に付ける。
生活	・学習の内容に応じて，自分とかわりのある身近なものをコンピュータ等を使って記録する能力を身に付ける。
音楽	・学習の内容に応じて，表現能力を高める方法として，テレビやビデオカメラ，CD，コンピュータなどの機器を効果的に活用する能力を身に付ける。 ・インターネットを活用して様々な楽器の音色などの鑑賞の幅を広げる。
図工	・学習の内容に応じて，コンピュータを使って絵を描いたり，デザインを作ったりして，情報の伝達能力，想像力を身に付ける。
家庭	・学習内容に応じて，図書やインターネットなどから適切な資料を収集，選択，活用する能力と態度を身に付ける。
体育	・学習の内容に応じて，ビデオカメラなどを活用し，自分の技能を高めるために，効果的に活用しようとする態度を身に付ける。
道徳	・情報に対する理解やインターネット等のネットワークを利用する責任感・思いやり，自他を尊重する態度を身に付ける。
総合的な学習の時間	・ネットワーク上のルールやマナー，個人情報・プライバシー，著作権等を含めたコンピュータリテラシーを高め，情報社会に参画する態度を身に付ける。 ・情報収集，まとめなどの表現・情報発信などの情報活動においてマルチメディア機器を効果的に活用する情報活用の実践力を身に付ける。